



謹んで新春のお慶びを申し上げます

2024年 元旦



「あたたかい笑顔があふれる里」

社会福祉法人すこやか会 理事長 阿蘇広志
職員一同

すこやかかみの里にいつもご支援・ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

昨年は、ロシアによるウクライナ侵略が続き、イスラエルとハマスの戦争が10月に起こってしまいました。他にも世界各地で紛争があり、その戦禍で多くの命が奪われ、憎しみの連鎖が一層大きくなっています。何故、人はこんなに愚かなのでしょうか。人は何を求めているのでしょうか。紛争の多くの指導者たちは「我が国（地域）の平和のための闘い」と言っています。平和を自分勝手に解釈しているようで



す。平和とは何かと問われたら、ジョン・F・ケネディが言っていた「人生が生きるに値すると思わせる平和であり、すべての人々や国々を発展させ、夢を抱かせ、子どもたちのためにより良き生活を作り立て得る平和である。それは自国の人のための平和ではなく、全人類のための平和であり、我々の時代だけの平和ではなく全ての時代の平和である」と思っています。



さらに私たちは、コロナ禍の生活で世の中の常識と変わっていくことを知りました。昨年の世界的な気温上昇と異常気象は、人類が住みにくい地球環境になると警告されています。多くの人が気づきました。この幾多の困難を乗り越え、希望に満ちた未来を作れるのは、今を生きる私達です。それは、自分のエゴのためではなく、他者のため、地域のための行動です。相手を許し、認め合うことができ、助け合うことができ、皆が多岐の人々に支えられて生きている自分の幸せに感謝し、多くの人を愛するという意識で行動すれば

世界中に安心して暮らせる、本当の平和が訪れると信じて、ポジティブで未来につながる行動と言葉を発信していきましょう。

今年もすこやかかみの里は平和を愛し、誰もが安心して暮らすことを求めてコロナ過の中でも入居者、利用者の方々をはじめ、地域の皆様にとつて安心できる施設になれるよう「あたたかい笑顔があふれる里」をスローガンに職員一同努力してまいります。今年もよろしくお願ひします。



ケアハウス春秋

12月10日(日)、昼食時に忘年会を開催しました。

最初にすこやかかみの里のテーマソング(『ふるさと』)をみんなで歌って気持ちをひとつにしてから乾杯！お刺身やフライ盛り合わせ、ピザなどごちそうをお腹いっぱいいただきました。12月の誕生会を開き、続いてチーム対抗ゲームを行いました。ボール入れ、牛乳パック積み、全員参加のこより作りなど、入居者職員一緒に頑張って競い合いました。そもそも「こより」が何かわからない若い職員も…。やはり亀の甲より年の功で、95歳の方が1位でした。続いて恒例のピョンゴ大会で盛り上がり、最後はみんなでクラッカーを鳴らしてにぎやかに終わりました。来年も良い年でありますように！



デイサービスセンターすこやかかしの里

1月の空き状況のお知らせ

| 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|---|---|---|---|---|---|
| 一般型 | △ | △ | ○ | △ | ○ | ○ |

○ 空きがあります

△ 空きが少しです

満 いまのところ空きがありませんがご相談下さい

デイサービスセンターすこやかかしの里

豊橋市飯村町字高山118

Tel 64-7771・fax 64-7772 担当 山本・新妻

新人職員紹介

金原繭子です。趣味は車、ドライブ、スノーボードです。車が好きすぎて、昔ガソリンスタンドでアルバイトもしてました。なので体力には自信があります！

こんな少年のような私ですが、明るく元気に皆様へ沢山笑顔をお届けできるよう頑張りますので、よろしくお願ひします。

(デイサービス介護職員：金原繭子)



福島県を訪れて
思うこと

すこやかかしの里が加盟する、21老福連の職員研究交流集会にて、福島県へ行ってきました。そこで目にした光景は、報道では知らされない、原発事故の影響で今も住民が戻れない人気がない町の様子でした。

12年以上経過しましたが、このことを忘れてはいけないと考えさせられる研修でした。形だけの復興だけでなく、住民が安心して暮らせることを切に願うばかりです。



震災当時のままの建物

◎ 寄付物品

- ・ さつまいも …… 佐野克己様
- ・ 小松菜 …… 匿名希望者様
- ・ 清拭布 …… 水藤様
- …… 匿名希望者 4名様
- ・ 雑巾 …… 匿名希望者様
- ・ 着物・糸 …… 匿名希望者様
- ・ みかん …… 匿名希望者様
- みなさま …… 匿名希望者様

ありがとうございます。

お願い

すこやかかしの里では、清拭布として使い古しのシーツやタオルを使っています。ご家庭にご不要なシーツやタオルがございましたら、ご協力をお願い致します。また、ご不要な毛糸等がございましたらあわせてご寄付をお願い致します。



【編集後記】

毎年1月中旬に必ず岩屋観音にお参りに行き、安寧な一年が送れるようお願いしてきます。観音様の頂きから見える景色は素晴らしいですね。渥美半島の山々、かすかに見える三河湾、夕日が沈む時の光景はいつみても感動します。自然豊かな故郷が今年も平和でありますように。

(M)

発行元

社会福祉法人すこやか会

〒440-0833 豊橋市飯村町字高山118

Tel 0532-64-7771 fax 0532-64-7772

E-mail:sukoyakanosato@viola.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.sukoyakakai.com/>



HPはこちらから